

## 令和6年度「まちづくり懇談会」開催報告書【一関地域】

### 1 会の概要

日時	7月25日（木） 18:33~20:05	場所	一関市役所 2階大会議室
対象地区	一関地域	対象者	一関地域協働体等から推薦された女性
テーマ	10年後の地域のすがた		
参加者	一関地域協働体等から推薦された女性 10人		
市出席者	まちづくり推進部長、市長公室次長兼 ILC 推進課長兼女性活躍推進室長、 まちづくり課長ほか4人		
特記事項			

### 2 懇談会で出された意見等

No.	区分	項目	内容	備考
1	意見	農業	一関の農産物や特産品を全国に向けてPRするため、都市部等でマルシェを開催してはどうか。	
2	意見	跡地利活用	NEC跡地や北上製紙跡地の活用方策として、誰もが集える施設（レジャー施設、ショッピング施設、子どもの遊び場、働く場等が一体となった施設）の整備を検討してみてもどうか。	
3	意見	雇用・商業	働き口の確保や魅力的な商業施設の整備等により若者を呼び込み、地域の活性化につなげてほしい。	
4	要望	世代間交流	近年、人口減少と少子高齢化が進展しており、加えて、地域での交流機会の減少など、社会環境の変化に伴い、人と人とのつながりが希薄になっている。子どもと高齢者が交流することは双方にとってメリットがある。子どもにとってはお年寄りをいたわる気持ちが育まれ、思いやりやマナーが身につく。一方で、高齢者にとっては子どもと触れ合うことで自分の役割を見つけ、活力が生まれる。子どもと高齢者が気軽に立ち寄れて交流できる場を残していくことは大切だと思う。	
5	意見	公共交通	公共交通を利用して目的地までスムーズに移動できるよう、誰もが利用しやすい環境を整えてほしい。	
6	意見	公共交通	JR 大船渡線をはじめとする公共交通ネットワークの維持や住民同士が移動を支え合う仕組みづくりの構築が必要ではないか。	

No.	区分	項目	内容	備考
7	要望	公共交通	自宅周辺に商店が少なく、車は必要不可欠な移動手段である。運転免許証の返納を考えているが、将来の移動手段に対する不安を感じる。将来市民が安心して日常生活を送れるよう、返納者へのサポートとしてバス・タクシー乗車券の助成額の引上げ、配食サービスの充実、デマンド交通の運行エリアの拡大を検討してほしい。	
8	意見	公共施設	新たにスケートボード広場が整備されたが、市民への周知が不足していると思われる。若者交流の場、スポーツを通じた健康づくりの場として活用されるよう、積極的な情報発信を行ってほしい。	
9	要望	子育て	仕事と子育てを両立しながら、安心して楽しく子育てができるよう、放課後児童クラブや放課後子ども教室など、子どもの居場所づくりを充実させてほしい。	
10	意見	子育て	子育て家庭への経済的支援として、保育料と医療費の無料化を継続して実施してほしい。	
11	意見	自然環境・農業	一関は豊かな自然条件を生かし、多彩な農産物が生産されている。今後も美しい自然とおいしい農産物を大切に守っていければと思う。	
12	要望	公園	自宅周辺に子どもが自由に外遊びのできる公園がなく困っている。新しい公園の整備や公園利用者のニーズに応じたさまざまな遊具の導入をお願いしたい。	
13	意見	資源・エネルギー	弥栄地区内のごみ処理施設の整備に当たり、ごみ焼却により発生する熱エネルギーを有効活用した施設（年間を通じて泳げる温水プールや温泉など）の整備をあわせて検討してみてはどうか。	
14	意見	防災	一関は水害に見舞われてきた歴史がある。今般、全国各地で水害被害が発生していることから、災害に強いまちづくりを進めてほしい。	
15	意見		10年後の将来に向け、「利用しやすい公共交通サービスの提供」、「子育て支援」、「地域のつながりの強化」、「一関ブランドの確立」の4点を重要項目として、課題解決に向けた取組を進めてほしい。	